

渋谷区教育委員会重点的な取組

- 1 一人ひとりの“ちがひ”が活きる新たな学び・探究の推進
- 2 誰でも安心・安全に挑戦できる教育活動と多様な取組の推進
- 3 テクノロジー活用によるDXの加速化と楽しく温かな学校文化の構築
- 4 地域と子どもの未来を共創する学校の推進

鳩森小学校 教育目標

夢に向かって自ら未来を切り拓き、他者と協働して新たな価値を創造する「鳩森の子」を育むために、次の目標を設定する。

感じ かかわり つくる

学習指導要領の実施

- ▶社会に開かれた教育課程
- ▶主体的・対話的で深い学び
- ▶言語能力 ▶理数教育 ▶伝統や文化
- ▶道徳教育 ▶体験活動 ▶外国語教育

経営の基本方針：ここに集う子どもも大人も、一人の人間として大切にされる温かい学校

目指す学校像	子どもが安心して学び、自己実現が図れる学校	保護者・地域から信頼される学校	教職員がやりがいをもって力を発揮できる学校
目指す児童像	<ul style="list-style-type: none"> ▶一人ひとりが大切にされているという実感がある。 ▶自分の存在や頑張りを認めてくれる先生や友達がいる。 ▶授業がよく分かり、できた喜び、向上していく喜びが自覚できる。 ▶自分の力を発揮できる場がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶きめ細やかな生活指導、児童の生命や健康を第一にした安全体制が構築されている。 ▶子どもたちのよさや可能性を伸ばし、子どもたちが確かな学力を身に付けている。 ▶いつでも相談できる教職員がいる。 ▶学校の様子がよく分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ▶日々の教育実践に自信と誇りをもち、意欲的に授業の構築、教育活動の準備ができる。 ▶組織の一員として、協働して教育活動を創り上げることに喜びを見出せる。 ▶互いに切磋琢磨しながら、学び合い、高め合える。
感じ	<ul style="list-style-type: none"> ▶信頼関係を基盤とした温かい学校経営、学級・専科経営、異学年交流の推進 ▶個を生かす学級づくり（道徳の重点内容項目は「個性の伸長」、「相互理解、寛容」、「よりよく生きる喜び」） ▶人権教育、デジタル・シチズンシップ教育の推進 ▶豊かな情操を育む読書教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ▶子どもの成長を共に喜び、分かち合うための情報発信、学校公開、保護者会、個人面談の充実 ▶家庭と連携した安全確保、安全指導の充実（交通安全教室、避難訓練、セーフティ教室、SNSルール） ▶植栽ボランティア、鳩森グリーンコミュニティと連携した環境整備 	<ul style="list-style-type: none"> ▶何でも報告・相談し合える温かい職員室づくりの推進 ▶“すべては子どもたちのよりよい成長のために”を合言葉に協働の精神で職務に励む。 ▶“環境が人をつくる”の方針の下、美しい環境づくり（言語環境、校内掲示）の推進
かかわり	<ul style="list-style-type: none"> ▶言語活動、対話的な学習の充実 ▶学習の振り返りの充実（HACHIアプリの活用） ▶通常の学級と特別支援学級の交流学习、共同学習の充実 ▶たてわり班活動、委員会活動、クラブ活動の充実（タブレット端末の活用） ▶幼稚園、保育園、中学校、子育て支援センター等との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ▶特別支援コーディネーターを中心とした相談体制と支援体制の充実（スクール・カウンセラー、スクール・ソーシャル・ワーカー、スクール・ロイヤー、特別支援教室専門員、巡回臨床心理士、渋谷区教育センター、渋谷区ラーニングリソースセンター、学習支援員、介助員など） 	<ul style="list-style-type: none"> ▶「個別最適な学び」「協働的な学び」「探究的な学び」の実現に向けた授業改善 ▶タブレット端末の日常的活用、効果的活用（学習者用デジタル教科書、Teams等） ▶いじめ、体罰、服務事故のない学校づくりの推進 ▶「鳩森よい子のお約束」の共通実践
つくる	<ul style="list-style-type: none"> ▶学びに向かう力の向上 ▶基礎・基本の確実な習得 ▶体力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ▶「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化 ▶シブヤ未来科における地域連携 ▶地域学校協働本部との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ▶自分事として学習に取り組める単元計画の作成と課題設定 ▶はともりンピック（体力向上）の充実 ▶教員を主たる指導者とした外国語教育の推進 ▶シブヤ未来科の地域材開発 ▶コスト意識・対時間効果を意識した働き方改革（業務におけるタブレット端末の効率的な活用）
	▶シブヤ未来科（探究）の充実に向けた取組み		